

オールマウンテンクラブ主催・講習検定会の報告

日時:平成 22 年 2 月 13 日(土)～14 日(日)

場所:奥神鍋スキー場

参加者:15 名

概要

2 月 13・14 日の 2 日間の日程で、恒例のオールマウンテンクラブ講習検定会を行った。会友のラ・ネージュスキークラブの協力を頂いての開催である。オールマウンテンクラブだけでは開催出来ないのも感謝申し上げたい。

今年は雪と天候に恵まれ申し分のないコンディションで実施できたことが何よりであった。検定結果は、1 級、2 級、3 級にそれぞれ 1 名の合格者が出た。これからも一層精進を積んで欲しい。

スキーは重力による落下運動である。いかにスキー運動するかが問題であるが、落下するという利点が恐怖心という弱点にもなっている。そして一番大切なポジションがうまく取れなくなる。指導者から適切なアドバイスを受け、練習を積むことが肝要である。

山スキーをするにも、滑る技術が不十分であると面白くない。山スキーは登ることも楽しみであるが、やっぱり滑降にこそ大きな喜びがある。ゲレンデにおいて練習を積み、様々な滑り方を身に付けると、適応力が増し安全にも繋がる。

さらに、「できないことができるようになる」喜びは、スキーだけでなくクライミングを始めスポーツ全般に通じる喜びであり、体感スポーツの神髄である。一層の喜びを求めて精進されることを期待したい。今後も仲間を得て来年も開催する予定である。

